



# 窪町だより

窪町小学校令和3年度10月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kubomachi-ps/>

## パラリンピックを見て「世界」が広がった

副校長 時田 隆

8月下旬から9月にかけてパラリンピックが開催されました。オリンピックと同じく連日の熱戦で、無観客であったものの、会場のピリリと引き締まった緊張感がテレビを通して伝わりました。

車いすを自在に扱ってボールを追い、口にラケットを加えてピンポン玉を打ち返し、足に補助具を付けて跳躍する…。頭では分かっていたつもり「人間の可能性は限りがない」という考え方が、具体的な姿として目の前に立ち現れた「テレビ観戦体験」でありました。

一部の子どもたちに聞いてみると、水泳を見た、という子が多かったです。他に車いすラグビー、車いすバスケットボール、車いすテニスなど、スピードやパワーを感じさせる競技にも人気がありました。普段は見る機会が少ない競技に関心をもっていただんだなとうれしく思いました。

そのパラリンピックの記憶も次第に遠のきつつある現在、個人的に気になり続けているパラ競技があります。ボッチャです。

個人、ペア、団体に戦う、少しばかりカーリングに似ているボッチャ。お互いに赤ボールと青ボールを投げ合い、白いジャックボールにどれだけ近付けることができるかを競い合います。直接ボールを投げるができなくても、滑り台のような器具（「ランプ」というのだそうです）を使ってボールを転がすことができます。

競技者はボッチャボールを持った腕を振り子のように何度も往復させながら、自分の腕と「対話」をし、神経を集中させ、ねらいを定めます。ランプを使う競技者はアシスタントの協力を得、コート状況を見据えながら器具の位置や高さを細かいところまで調整します。どちらも試合の今と先を見据えてボールを投げます。見ている方も緊張して思わず腕組み、ボールを投げる前と投げて結果が分かった時との競技者の様子に、知らず知らず同調してしまっています。

ボッチャという競技があることは知っていましたが、実際にテレビ観戦をしてそのおもしろさにはまらったのは自分でも意外でした。大げさに言えば、自分の「世界」が広がりました。

ご家庭、地域でパラリンピックをご覧になったみなさんはいかがだったでしょうか。9月上旬、本校の高学年児童はオンラインを通じてパラリンピックアスリートと交流することができました。テレビ観戦や交流を通して、または実際にその競技に取り組んでみることで、子どもたちの「世界」が少しでも広がることを願います。

私自身、いつかボッチャをしてみようと思います。より「世界」が広がることでしょう。

## 総合的な学習時間(高齢者) (3年)

(3年担任 渡邊 幸)

3年生は、2学期のくぼまちタイムで「共に生きる」の学習に取り組んでいます。子どもたちを取り巻く社会には、様々な人がおり、その様々な人々が関わり合うことで社会は成り立っています。今回は、子どもたちにとって身近な「高齢者」に焦点を当てました。高齢になったときの人体の特徴や、自分たちとの違いに興味をもちながら、本やインターネットなどを使って調べ学習を行っています。調べたことをもとに、今後、高齢者施設とzoomを用いて交流することを計画しています。この学習をきっかけに、様々な人とどう共に生きていくか、子どもたちと一緒に考えていきたいです。

## 感染症に負けるな！運動会！

(体育的行事担当 工藤 輝)

10月16日(土)に、「教育の森公園自由広場」にて運動会を開催します。今年度も、新型コロナウイルス感染症防止のため、2学年ごとの3部制にし、時間も短縮して実施します。

運動会は、子どもたちが日常の体育の学習で身に付けた力を発表する場であるとともに、友達と協力する心を育む絶好の機会でもあります。より一層の感染防止、安全に十分配慮しながら練習に取り組んで参りますので、ご家庭におかれましても、子どもたちへの励ましを含め、健康管理にご協力いただきますようお願い申し上げます。

保護者のみなさまには、参観の制限やテントの設営等、ご協力をお願いすることも多々あり、恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 新体力テストの結果を受けて

(スポーツテスト担当 伊藤 勇樹)

1学期に新体力テストを行いました。テスト種目は、握力、50m走、反復横跳び、20mシャトルラン、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、ソフトボール投げの8種目です。今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から、上体起こしをご家庭で記録の測定を行いました。

子どもたちには今年度の結果をもとに自己の体力の特徴を振り返り、普段の生活に活かしてほしいと思います。

学校としても今後の体育朝会や、体育の学習、休み時間における外遊び等を推進し、児童のより一層の体力向上を目指していきます。